

麻生すこやか通信

VOL. 22

医療法人 札幌麻生脳神経外科病院 広報誌 2012年7月



北22条東1丁目

新病院に移転しました!

皆様、いかがお過ごしでしょうか。当院は27年間、苦楽を伴にしてきた旧病院と別れを告げ、北22条東1丁目に建設した新たな病院にて診療をスタートしました。5月1日の引越当日は、幸い天気にも恵まれ、また関係者の方々の多大なるご協力・ご支援のおかげで、無事に移転することができました。誠に有難うございました。引越の時期にたまたま入院中であった患者さまにはご心配をおかけしたと思いますが、ご協力いただき、有難うございました。移転した後も、外来や入院、手術、また救急対応などは、順調に滑り出しています。患者さまはもちろんですが、働く私共も、今までにない広い空間で気持ちよく仕事をさせていただいております。

新病院では、3テスラMRI、SPECT-CTをはじめとする各種画像診断機器を取り揃え、手術室も増設し、脳神経外科の最先端医療ができる体

制を整えております。療養環境の方も旧病院と比べるとかなり広く、入院病床も個室が増え、患者さまの空間が広がりました。脳神経疾患は患者さまの一生を左右しかねない重大な病気です。当院では脳神経外科の中でも、脳血管疾患、脊椎脊髄疾患、脳腫瘍、神経内科疾患、神経放射線診断の各分野を専門とする医師達が集結し、経験豊富なスタッフと共に日夜診療に取り組んでいます。脳神経外科治療に欠かせないのはリハビリテーションですが、この度の移転を機に治療室・スタッフともに拡充し、発症早期のリハビリに更に重点をおいています。一方で脳疾患の予防、早期発見にも力を入れ、脳ドックも行っています。これからも患者さまが笑顔で退院できるように、全力を尽くしていきたいと思います。

(院長 村田 純一)

新病院をご紹介します！

患者さまだけでなく、施設を利用する全ての方々の
利便性・満足度・安心性を第一優先として、
一人ひとりを尊重する人に優しい病院づくりを心がけました。



待合ホール



受付

外来・待合ホール

外来の待合ホールは落ち着いた雰囲気、十分なスペースがあります。廊下の幅も広くなり、開放的な空間になりました。

待合ホールからワンクッション離れたところに
診察室と診察待合を配置し、プライバシーに配慮したつくりになっています。



診察待合



喫茶コーナー

待合ホールの向かいには、患者さまやお見舞いの方がくつろいでいただけるよう、陽光が明るい1～2階吹き抜けの喫茶コーナーを設けています。

画像診断部 今までの3台の1.5テスラMRIに、更に3テスラMRIが加わり、より高度な脳神経疾患の診断が可能になりました。



主な画像診断機器

3.0T MR (GE Discovery MR750)
1.5T MR (GE Signa HDxt 2台)(GE Optima 360)
64列 MDCT (GE Lightspeed VCT vision)
DSA(Philips INTEGRIS ALLURA Bi-plane)
SPECT-CT (GE Discovery NM/CT670)
3検出器 SPECT (東芝 GCA-9300A/PI)



MRI室



リハビリ室



中庭

リハビリテーション

とても広くなり、より充実したリハビリを行えるようになりました。リハビリ室から中庭に出ることができ、外の空気や緑の中でリフレッシュできます。



スタッフステーション



特別室



食堂談話室

患者さまが心安らぐよう、きめ細やかな看護を常に心がけています。

居住性を重視した広いホテルスタイルの特別室です。

患者さま同士の会話やご面会等にご利用ください。

※詳細につきましてはホームページをご覧ください。 <http://www.azabunougeka.or.jp>

新築移転内覧会



新病院の内覧会を4月29日に行いました。当日は日頃、病診連携でお世話になっている先生方や看護師、MSW等多くのスタッフの方々、地域の訪問看護ステーション、ケアマネージャーの方や町内会の方々の来院がございました。内覧会では、放射線科の新しい機器MRI(3テスラ)の説明や広くなった外来・病室・リハビリ室の見学等院内の施設や設備について案内させていただきました。総勢200名を超えるたくさんの方々からいただき有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。

新病院になって... 子どもボランティア



札幌麻生脳神経外科病院が新築移転しました。子どもボランティア活動の移転後初日は5月26日(土)でした。どんな病院になったのかな?「これからの活動のために、まずは病院の中を知る事が必要だね。」と看護部ボランティア世話人の長谷川看護師長が子供達を連れて病院内を案内してくれました。病院を1階から5階までくまなく、ゆっくり見たり体験したりしたので2時間近くかかりました。普段見る事のできない、患者さんが治療や生活するために必要な様々な設備や機械なども知ることができ、とても勉強になった、ボランティアを継続してよかったというのが皆さんの感想でした。(城 美奈子)

篠路西小6年 工藤さん

今日は、新しい病院での探検?をしました。前の病院では見られなかった物がたくさんあり、とても楽しかったです。また、色も彩やかになっており、とてもきれいでした!特別室に入ってみた時、あれ?ホテル?と思うほどの豪華さでした!!住みたいな~とも思いました。

見学者の感想

中学時代から活動している杉浦さん(現在は保育士)

今日は新しい病院になって最初のボランティアでした。玄関から中に入るとここは病院?と思うほどきれいな建物に驚きました。病室の広さや廊下の幅など、さまざまな点で、患者さんへの配慮が感じられ、とてもよい雰囲気になったと思います。またリハビリ室、高気圧酸素室、処置室など普段ではなかなか見られない内部も見せていただき、『子供』を卒業した私でもわくわくしました。

当院の理念・方針・患者さまの権利

病院の理念

私たちは、常に「患者さま第一」を心がけます。

病院の方針

- 1.高度先進医療の推進と実践
- 2.地域医療への貢献、啓発と実践
- 3.患者さまの権利擁護と尊重
- 4.医療従事者、学生の教育と実習

患者さまの権利

- 1.病気のことについて、納得いく説明を求めることができます。
- 2.患者さまのプライバシー(全ての情報)は厳守されます。
- 3.治療、検査、看護の同意について、患者さまの意思が尊重されます。

編集後記

夏になってきました。あまり暑くならないよう願っていますね!今年は計画停電なども話題に上っておりますが、体調を崩さぬようお気をつけください。ようやく当院も新築移転出来まして、今回はこの内容を中心に作成してみました。設備など大きく変わった部署もありますので、今後はその紹介もしてゆこうかと考えております。

医療法人 札幌麻生脳神経外科病院

〒065-0022 札幌市東区北22条東1丁目1-40
TEL 011-731-2321(代表) FAX 011-731-0559
ホームページ <http://www.azabunougeka.or.jp>

交通アクセス

- 地下鉄:南北線 北24条駅下車
(2番・3番出口から徒歩約7分)
- 中央バス:「北21東1」下車、徒歩約2分
- 中央バス:「北24東1」下車、徒歩約2分



携帯用サイト

